

令和8年度 施政方針

人口減少が進む中、地域社会のあり方そのものが問われています。「この町をどう次の世代へ引き継いでいくのか」。その問いへの答えを出すのは容易ではありませんが、私たちはこれを、「九重町の新たな姿を描くための挑戦の機会」と捉え、前向きに歩みを進めます。

これからの時代に求められるのは、物理的な「モノ」の充実だけでなく、人とのつながりや体験、共に過ごす時間といった「コト」の価値を大切にすまちづくりです。住民にとって九重町が、誇りと愛着を感じられる場所であり続けるため、共生の精神を基盤とした施策を進めます。

以上のことを踏まえ、第5次総合計画の6つの基本目標に沿って、令和8年度の方針と主な事業についてお知らせします。

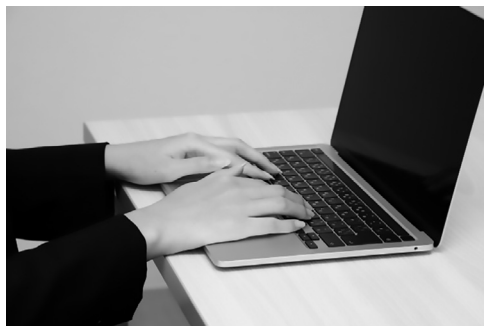
1 こころを繋ぎ、みんなでつくるまちづくり（協働・人権・行財政経営）

公共施設や行政サービスのあり方を検証し、将来を見据えた効率的かつ効果的な行財政運営に取り組みます。併せて、デジタル技術の活用など新たな手段も積極的に取り入れながら、限られた資源を有効に活かし、将来にわたって安心して暮らし続けられる町の実現をめざします。

- 第5次総合計画の見直し
- 公共施設等総合管理計画(第2期)の策定
- 庁舎内業務LANの無線化
- 自治体情報システム標準化推進事業

【主な事業予算】

基幹系業務システム標準化・共通化(4,796万円)



2 地域の資源を活かし、いきいき働けるまちづくり（産業振興）

農業・畜産業の磨き上げを進め、地域の強みを活かした取組みを推進します。観光分野では、地域の観光資源を最大限に活用して「地域の稼ぐ力」を引き出していきます。また、町内産業の振興と連携により、町内外から多くの人々を引き寄せ、経済の活性化を図ります。

- もとうし素牛生産効率化1129いいにく造成事業
- 九重“夢”大吊橋20周年イベント

【主な事業予算】

素牛生産効率化1129 造成事業費補助金(180万円)
筥ノ口温泉地域活性化事業補助金(1,400万円)



3

自然とともに、心地よく暮らせるまちづくり（自然・生活環境）

九重町の豊かな自然はかけがえない財産です。その恵みを守り、活かしながら、環境への負荷を抑えた持続可能な暮らしの実現をめざします。移住・定住の促進や「関係人口」の創出・拡大に取り組み、町内外の人財や多様な知恵を地域づくりに活かしていきます。併せて、若者・子育て世帯移住・定住支援補助金などを通じて、九重町での新たな暮らしを後押しします。

- 全国草原サミット・シンポジウムの開催(9月)
- 省エネ家電購入補助事業
- 若者・子育て世帯移住・定住支援補助金
- 関係人口創出事業

【主な事業予算】

全国草原サミット・シンポジウム実行委員会補助金(500万円)
省エネ家電購入費補助金(570万円)
若者・子育て世帯移住定住支援補助金(1,500万円)
関係人口創出コーディネート委託(70万円)



4

安全・安心な暮らしを守るまちづくり（防災・防犯）

自然災害への備えを強化し、災害時に孤立する可能性のある集落への支援を行います。また、災害時には地域全体で助け合う共助体制を構築することで、住民が安心して暮らせる環境を作ります。

- 災害時の孤立可能性集落への支援
- 空き家等対策に係る実態調査
- 特殊詐欺等防止機器導入補助(防犯カメラの追加)
- 移動困難者支援事業

【主な事業予算】

防災・減災対策加速化支援事業費補助金(2,011万円)
移動困難者支援事業(315万円)

5

助け合い、みんなで支えるまちづくり（健康・福祉）

すべての人のウェルビーイング(幸せ)実現のため、その指針となる「第5次地域福祉計画」をはじめとした3つの計画を策定し、すべての人が支え合い、共に生きるための福祉施策を強化します。

- 第5次地域福祉計画の策定
- 第10期介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の策定
- 玖珠町・九重町障がい者計画・第8期障がい福祉計画・第4期障がい児福祉計画の策定

【主な事業予算】

障害者自立支援給付(2億5,434万円)
老人ホーム措置費(5,857万円)
子ども医療費(3,220万円)
重層的支援体制整備事業委託(2,208万円)



6

地域に学び、ひとを育て、未来が輝くまちづくり（教育・文化）

野上小学校の長寿命化工事に着工し、安全で快適な学びの場づくりをめざします。学校教育では、ICTの活用や協調学習の推進など、子ども一人ひとりの力と意欲を伸ばす取り組みを進めます。また、公民館活動や社会教育を通じて、地域の中で人が育つ「学びでつながり、共に育つまちづくり」を進めます。

- 野上小学校校舎長寿命化工事の着工
- 学校給食費の負担軽減
- みんなの集会所快適空調事業
- やまなみハイウェイ路肩完成記念イベント

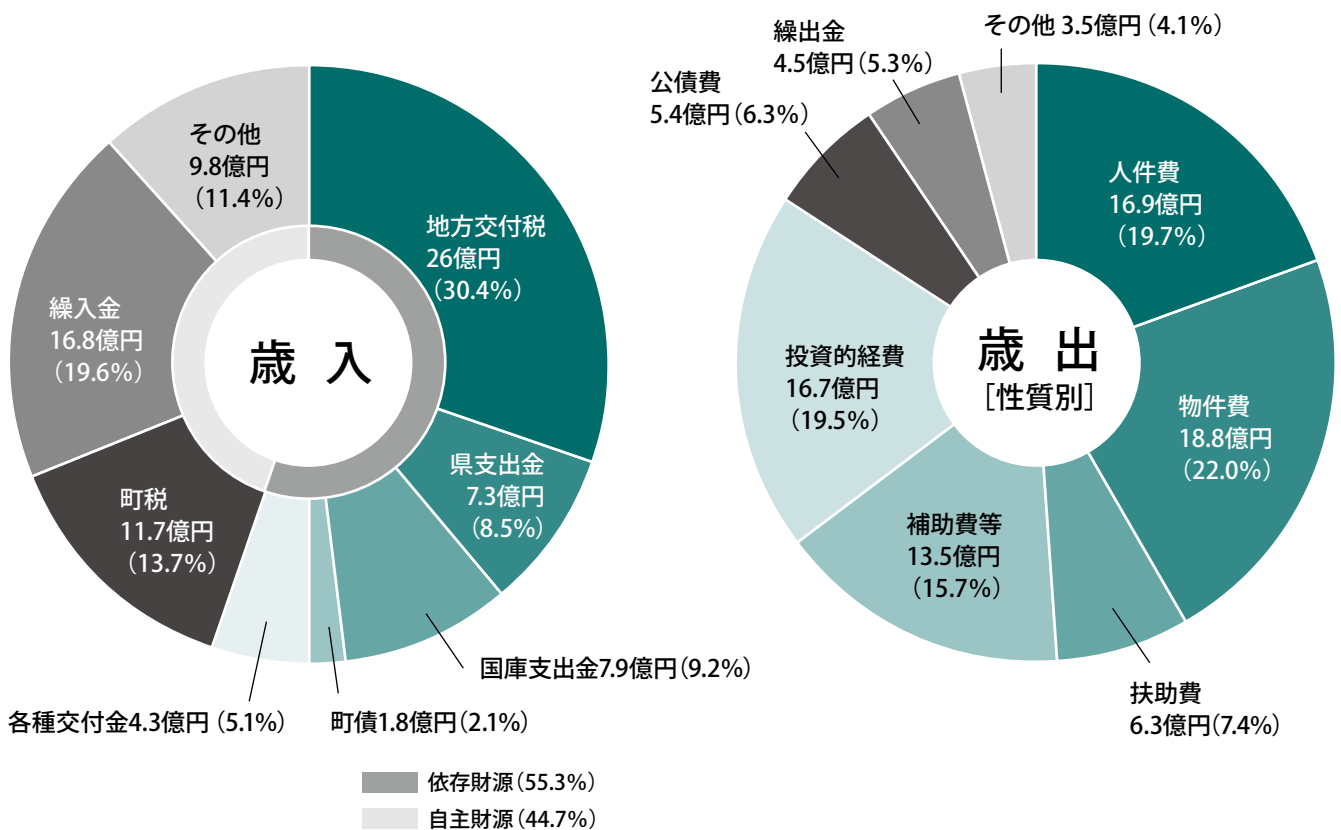
【主な事業予算】

野上小学校校舎長寿命化改良事業(1億7,630万円)
集会所快適空調事業補助金(1,000万円)
やまなみハイウェイ路肩完成記念イベント業務委託事業(454万円)

九重町の当初予算

一般会計 **85億5,742万円** (令和7年度対比 2億458万円減 [▲2.3%])

本年度は、大型事業である野上小学校校舎長寿命化改良事業に着手します。今後、公共施設の老朽化に伴う大規模改修の需要増加が見込まれることから、公共施設等総合管理計画に基づき、長期的視点に立った施設マネジメントを推進します。あわせて、各事業の進捗状況を踏まえた評価・検証・見える化を段階的に実施しながら、財政の弾力性を維持しつつ、持続可能な財政基盤の確立を目指します。











特別会計 **30億8,384万円** (令和7年度対比 1億6,150万円減 [▲5.0%])

特別会計は、特定の収入をもって特定の事業を行うため、一般会計と区別して事業を行うもので、独立採算が原則です。前年度比では、国民健康保険特別会計が減少し、後期高齢者医療特別会計が増加しています。国民健康保険特別会計から後期高齢者医療特別会計への被保険者の異動が要因であると分析しています。

区分	予算額	対前年度比
国民健康保険	12億3,792万円	▲13.1%
飯田高原診療所	7,488万円	9.0%
介護保険	15億3,993万円	▲0.3%
後期高齢者医療	2億3,111万円	11.5%

目的別歳出一覧 合計 85億5,742万円

 議会費 9,078万円 (▲2.0%) 町議会の運営のための経費	 総務費 17億231万円 (▲11.8%) 役場の全般的な事務の経費、ケーブルテレビの経費	 民生費 19億4,580万円 (0.3%) 高齢者や障がい福祉、子育て支援等のための経費	 衛生費 7億3,853万円 (4.0%) 保健衛生や疾病予防、ゴミ・し尿処理のための経費
 農林水産業費 6億936万円 (1.0%) 農業、林業、畜産業の振興のための経費	 商工費 3億1,278万円 (1.4%) 商工や観光の振興、大吊橋運営のための経費	 土木費 7億839万円 (▲9.5%) 道路の改良・維持管理や町営住宅改修のための経費	 消防費 3億2,653万円 (1.9%) 防災対策、消防団活動や広域消防の負担金などの経費
 教育費 10億5,859万円 (18.3%) 学校教育や社会教育、スポーツや文化活動のための経費	 災害復旧費 3億1,601万円 (▲13.5%) 災害復旧のための経費	 公債費 5億4,250万円 (▲6.7%) 町の借金を返済するための経費	 諸支出金・その他 2億584万円 (▲11.4%) 預金への積立や予備費など



用語解説

一般会計	地方公共団体の会計のうち基本的・全般的な経費を計上する会計
特別会計	特定の目的のために限定した収支を経理する会計

歳入

地方交付税	国が国税として徴収した税金を地方に分配されるお金で、市町村間の不均衡を是正するためのお金
国庫支出金	特定の目的のために国から交付されるお金
県支出金	特定の目的のために県から交付されるお金
町債	町の借入金
各種交付金	国や県が徴収した税を特定の目的のために市町村に分配されるお金
町税	町民の皆さんからの税金
繰入金	特定の目的のために積み立てられた基金（貯金）を取り崩して収入としたお金
自主財源	九重町が自主的に収入できる財源で、この割合が高いほど情勢に影響されないためなるべく確保することが望ましいお金
依存財源	国や県の基準に基づき交付されたり割り当てられる収入で、町が独自に収入額を決められないお金

歳出

物件費	物品の購入や委託、光熱費等サービスの提供に必要な消費的経費
扶助費	高齢者や障がい者などに対し、生活の維持を図る目的で支出される経費
投資的経費	道路や町の施設等を建設、災害復旧のための経費
公債費	町の借金を返済するための経費
繰出金	町の特別会計の不足する財源を補うために支出される経費